

◇あとがき◇

医師の働き方改革が2024年4月に開始され、数か月が経過しました。この改革により、多くの病院で医療の効率化やデジタルトランスフォーメーション（DX）が導入され、AIの活用が進んでいます。私が勤務する病院でも、画像診断の読影や手術画像のAI診断が導入され、運用が始まっています。今後、中央診断やオンライン診断など、人員が少ない科でのAI活用も進むと予想されます。

しかし、現在使用されているAIの手術画像診断では、結合組織や血管・尿管などの同定が難しく、視認できるものでなければ深層学習させるのは困難です。そのため、現状はまだ第一歩を踏み出したばかりという印象です。小児外科においては、骨盤腔内の神経叢やリンパの同定が進めば、現在よりもさらに安全で合併症の少ない手術が可能になりますが、深層学習のためのデータが集まりにくい希少疾患では、多施設・多科での協力が必要です。

当院では集中治療医の不足を補うため、数年前から遠隔ICUが開始されており、3つの附属病院と本院のICU情報センターで、専門医が重症患者を24時間体制で管理しています。遠隔ICUは保険診療でも請求できるようになりましたが、セキュリティや設備投資を考慮すると、まだ多くの病院で導入できる段階ではありません。医療経済的な観点からも、今後は医師・病院の集約化、効率化、役割分担が必須となっています。診断学におけるAI導入は進む一方ですが、治療が中心となる外科系では、依然として医師の手が必要です。そのため、自施設では施設を超えた協力体制を構築していく予定です。

今回は日本小児外科学会総会で要望のあった小児外科レジデントマニュアルを2巻にわたって特集しました。小児外科医のみならず小児外科医不在病院の小児科の医師にも読んでいただき、臨床に役立てていただければ幸いです。

（渡井 有）

本誌広告取扱い

文芸社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1

本郷宮田ビル 5 階

TEL 03-3814-8541 (代) FAX 03-3816-0415

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）東京医学社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に一般社団法人出版者著作権管理機構（TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

「小児外科」第 56 巻第 9 号（2024 年 9 月号）

特集 必携小児外科レジデントマニュアル 2

術前処置・減圧	近藤 享史
気道確保	制野 勇介
PI 挿入	田村 誠
CVC 挿入	瓜田 泰久
胃管・イレウス管挿入	佐藤 英章
尿道カテーテル挿入	西 盛宏
気管カニューレ交換	平井みさ子
胃瘻チューブ交換	尾山 貴徳
ストマ管理	渡辺 稔彦
モニターの読み方	岡本健太郎
呼吸器の基本設定	宮沢 篤生
縫合・糸結びの基本	山根 裕介
手術器具	田井中 貴久
内視鏡手術基本手技	筒野 喬
SSI (surgical site infection)	荒井 勇樹
医療書類の書き方	中井優美子
プレゼンテーション	川久保尚徳
利益相反	薄井 佳子
倫理規定	石橋 広樹
レセプト審査のポイント	尾花 和子

名誉編集委員	秋山 洋	石原 通臣	岩中 督
	大沼 直躬	大谷 俊樹	角田 昭夫
編集委員	土岐 彰	長島 金二	橋都 浩平
	山崎 洋次	横森 欣司	北川 博昭
	黒田 達夫	浮山 越史	金森 豊
	越永 従道	世川 修	渡井 有
	古田 繁行		

小児外科

第 56 巻第 8 号

©2024 年 8 月 25 日発行

定価 3,190 円(本体 2,900 円+税 10%)

編集 小児外科編集委員会

発行 株式会社 東京医学社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-40-5

URL <https://www.tokyo-igakusha.co.jp>

編集部 TEL 03-3237-9112 (直) FAX 03-3237-9115

e-mail: shoge@tokyo-igakusha.co.jp

販売部 TEL 03-3265-3551 (代) FAX 03-3265-2750

e-mail: hanbai@tokyo-igakusha.co.jp

2024 年前金予約購読料 1 年分 49,280 円(本体 44,800 円+税 10%)

(小児内科・小児外科 合同増刊号を含む)

*送料は前金予約購読の方のみ弊社負担です